

経済産業部

アジアーIT人材交流研修・シンポジウムを開催

POINT

情報通信関連産業は、沖縄振興計画の中で重点産業と位置付けられています。今後は、「沖縄ーIT津梁パーク構想」を進展させ、新たな国際情報通信ハブの形成を目指し、アジア諸国との人材交流等を推進することが重要です。

経済産業部では、平成23年3月、「沖縄ーIT産業戦略研究会報告書」を取りまとめ、アジアーIT人材及びIT企業との連携によるグローバル展開を提言したところです。

この度、グローバル経済の進展、アジア新興国の成長、更にクラウドコンピューティング等の新たな潮流の中で、沖縄のIT産業についてもアジア諸国との連携・協力を図るため、アジアーIT人材交流研修・シンポジウムを開催しました。

開催内容について

【研修事業】

日時 平成23年6月22日～23日
場所 市町村自治会館

県内の自治体やIT企業の方が参加した本研修では、中華人民共和国の杭州市軟件行業協會 陸陳忠氏、株式会社チャイナネットワーク 杜曉暉氏、ベトナムのNCSテクノロジー Ninh Dao氏、タイのSice

solutions Danupol Siamwalla氏を招聘し、各国におけるIT産業の概要、人材育成の現状、各国におけるIT技術のトレンド等について講義を行いました。二日間にわたる研修の後半では、グループワークを行い、「沖縄のIT企業が取り組むべき海外展開の方法」「IT津梁



研修及びグループワーク発表の様子



パークの在り方、在るべき姿」をテーマとし、現在の沖縄に必要なもの（施策、基盤整備、仕組みづくり等）について、課題、提案を取りまとめました。

【シンポジウム】

日時 平成23年6月24日
場所 市町村自治会館

県内の自治体、IT企業等の方が参加した本シンポジウムでは、沖縄県の施策や施設の紹介、研修でも講義をしていただいた陸陳忠氏から杭州市の状況の紹介、The Linux Foundationの福安徳晃氏からオープンソースソフトウェアの可能性についてのお話がありました。

【パネルディスカッション】

琉球大学の高良富夫工学部長をコーディネーターに、中国から杜曉暉氏、東京から福安徳晃氏、県内IT企業から、屋比久友秀氏と豊耕一郎氏をパネリストとしてお招きしたパネルディスカッションでは、ア



パネルディスカッションの様子

ジアにおける沖縄の可能性や海外企業との付き合い方、IT人材育成についての意見が述べられました。

県内の企業による海外展開や海外企業との連携は個々の企業では既に行われているところですが、業界として新規分野を開拓していくことに對し、当局も様々な支援を進めてまいります。

研修事業等の詳細については当部ホームページに掲載されています。
<http://ogb.go.jp/keisan/3353/007087.html>